

～点検・修理をご依頼される前に～

▲アズワン株式会社

自己点検における標準液の正しい使い方について

自己点検時は以下の手順を守ったうえで、測定いただけますようお願いします。

- ① 標準液をご準備ください。
2-2727-12:0.500Aw / 2-2727-13:0.760Aw / 2-2727-14:0.920Aw
選定は普段ご使用になられる水分活性値に近いものをお勧めしています。
- ② 測定環境、標準液ならびに本機をおおよそ 25℃で安定させてください。
より正確な測定にはインキュベーターなどをお使いいただきたいですが、
自己点検であれば空調を使って 25℃環境を作り出す程度で構いません。
※大きなズレがある場合は測定精度に納まらない場合があります。
- ③ 本体の蓋を開けた状態で 5～10 分以上、庫内の環境を解放させてください。
乾燥・吸湿状態が続いたフィルタは計測値に影響を及ぼします。
あわせてフィルタに目詰まりを起こすようなシミや汚れがないか、ご確認ください。
- ④ 標準液をサンプルカップ(シャーレ)の8割程度になるよう入れてください。
サンプルとなる標準液は開封してしまうと時間経過と共に値が変わります。
計測時は必ず新品をお使いいただき、ご使用の直前に開封してください。
- ⑤ 標準液を入れたサンプルカップ(シャーレ)を機体にセットし、計測してください。
- ⑥ 標準液に対し定められた値から外れるようであれば数回の計測をお願いします。
環境要因や先に上げましたフィルタの状態に影響されている恐れがあります。
- ⑦ 何度繰り返してみても測定誤差が±0.04Aw(0.92Aw の時は±0.06Aw)を超える
ような場合、センサーが消耗している可能性が高くなります。
この場合は弊社修理窓口へ点検・修理をご依頼いただけますようお願いいたします。

修理窓口／点検・修理はこちら

TEL:0120-788-535

E-mail:repair@so.as-1.co.jp

※センサーが長く乾燥／多湿状態に暴露されますとよりセンサー寿命を早めます。
機体未使用時には必ず庫内は空っぽの状態でご保管を行ってください。
(センサーは消耗品です。センサー交換は有償となります)

- ⑧ 本機は弊社にて点検検査書の発行(有償)が可能です。
レンタル・校正センター／点検検査書発行業務はこちら
TEL:06-6467-6852 / FAX:06-6467-6854